

週報 第3148回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津口ロータリークラブ
Izumiotsu Rotary Club



今週の例会(2022年2月18日)

■ プログラム

特別卓話 大阪府議会議員 大橋 一功 様

■ 次週のプログラム

2月25日: 卓話担当 寺田 敏也 会員

■ 今後の予定

・3月4日: クラブフォーラム
松村 泰英 クラブ奉仕部門担当理事
・3月11日: 卓話担当 丹農 秀知 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

ペチカ

雪の降る夜は 楽しいペチカ
ペチカ燃えろよ お話しましょ
昔 昔よ 燃えろよペチカ

■ 先週の例会

会長の時間

今日は「平和紛争予防・紛争解決月間」です。最近ではロシアのウクライナ侵攻が緊迫しています。話し合いで解決出来る事を願います。そして本日は、先程紹介された岸田隆明君が卓話に来て頂いております。このコロナ禍で大変ですが、【夢を持ち・理想を持ち・計画して・留学して・そして今描いている希望の人生にチャレンジ】して下さい。



植村 勢彦 会長

今日2月4日は立春です。二十四節気の最初の節気で正月節とも言います。「春の気配が立ち始める日」とされています。前日の2月3日は節分です、いわば大晦日と正月みたいなのです。しかし昨年の立春は天文学的に、23時59分で1分足らずで、37年ぶりに2月3日が立春でした。それで124年ぶりに、昨年の節分が2月2日でした。先日こんな話をしていましたら、友人の奥さんから「2月3日の節分と3月3日のひな祭りは、毎年同じ曜日ですよ」と聞き

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3148回

ましたので、カレンダーを見ましたら今年は、確かにどちらも木曜日でした。そして3月3日の「ひな祭り」・5月5日の「こどもの日」・7月7日の「七夕の日」も、毎年同じ曜日です。(9週間隔・63日後)閏年でも2月が1日増えるだけで変わりません。ちなみに4月4日・6月6日・8月8日・10月10日・12月12日の偶数月のゾロ目の日も同じ曜日です。今年はずり曜日です。(9週間隔・63日後)7で割り切れるため、同じ曜日になると言う訳です面白いですね。

いよいよ今日は北京オリンピックの開会式です。20日まで109種目の競技が開催されます。ウィンタースポーツと言う事で、あまり関心が無い方も居られるみたいですが、ここ数年は日本人選手のメダル獲得が相当期待されています。スノーボード・フィギュアスケート・スピードスケート・スキージャンプ・モーグルなど、ワールド大会の活躍も数々の受賞もされています。特にスノーボードのハーフパイプなどは、アクロバットを見ている様でとても楽しみです。皆さんも感動される場面があると思います。昨年は東京オリンピックの開催について色々な議論がありましたが、終わってみれば国民の約70%位が【良かった・感動した】と言われていました。海外からも色々な意見も有りましたが、終わってみればオリンピックに関しては、感染拡大も無く、パンデミックでの東京オリンピックは、初めての経験でしたが、成功したと海外メディアも絶賛していました。

そして今日の開会式ですが、今まで内容もシークレットで、報道されていませんが、その分ワクワクしています。また翌日には色々なコメントもあると思います。

この2週間位前から関心を持って見ていましたが、中国の現状を解説するメディアが多く【民主主義と社会主義・共産主義】一党独裁の違いを例に挙げる場面が多くありました。そして無観客と言いつつも「特定の人だけ」に観戦を認める方針です。当然国民は不満を言いますが、中国には言論統制があり、言論の自由はありません。どんなオリンピックが見られるか楽しみです。後日改めて語りましょう。

最後になりますが、新型コロナウイルス・オミクロン株の感染拡大が続いています。

【うつらない・うつさない】を実行するために、緊張感を持って行動しましょう。

■ 幹事報告

渡辺 万寿 幹事

○本日メールボックスに、2月23日は「ロータリー創立記念日」(ガバナー月信2月号4ページ)の記事をお入れしておりますので、ご拝読お願い致します
○来週2月11日(金)は祝日のため休会です
○本日例会終了後、第8回理事役員会を開催致しますので関係者の方は、くすの木の間にご参集お願い致します

■ 委員会報告

○ロータリーの友2月号の読みどころの紹介
○再三のお願いとなっておりますが、マイロータリーの登録の方よろしくお願致します
○ガバナー月信が事務局の方に数冊ではございますが、お声掛け下さい
(山本 博章 会報・IT委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
2/4	33名	10名	—	76.74%
1/21	33名	10名	2名	81.40%

■ メークアップ

榎本(2/3 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
瀧谷(1/28 社会奉仕委員会)

■ ニコニコ箱

・岸田くん、本日の卓話宜しくお願いします(植村)
・岸田隆明さん、本日はお忙しい所お越し頂きありがとうございます(渡辺)
・本日はクラブフォーラムです。国際奉仕部門担当泉谷理事、グローバル奨学生 岸田隆明さん、宜しくお願いいたします(西田)

・岸田さん、本日も宜しくお願い致します(泉谷)
・誕生日祝ありがとうございます(藤原)
・お誕生日お祝いありがとうございます(山本(博))

・早退のおわび(高寺)

ニコニコ箱合計	18,000円
累計	536,000円

■ 祝 誕生日

松村 泰英(4日) 寺田 敏也(13日)
藤原 重行(15日) 山本 博章(15日)



先週のプログラム



グローバル奨学生
岸田 隆明 様

グローバル補助金(奨学金)での留学へのご説明

2022年夏から、グローバル補助金の奨学金制度で大学院留学をさせていただく予定となっております。岸田隆明です。現在は、神戸大学の大学院博士課程に所属しており、研究・論文の執筆を続けながら、国立環境研究所で研究協力として在宅で勤務しております。

元々は2020年に奨学生として留学を開始する予定でしたが、COVID-19の影響により開始を延期しました。このような事情にも関わらず、引き続き奨学生として大学院留学のご支援をいただけること、心より感謝申し上げます。

私は、和泉府中駅の隣にある和泉市和気町で生まれ、4歳まで和気町で過ごしました。その後父親の転勤で宮城県仙台市に移り、小学校5年生になる時期に大阪に戻ることになり、泉大津市に引越して、浜小学校に転校しました。卒業後は東陽中学校、浪速高校、龍谷大学経済学部に進学しました。

大学生活を通じて、今回の留学に繋がる学びと経験を得ることになりました。高校生ときから不平等や格差といった社会問題への関心と、欧米で働くことに憧れがありました。入学後、将来のキャリア構築や大学で何を学ぶか迷っていたところ、大学1年生の夏に単身で訪れた東南アジアでの経験から、途上国の経済問題を取り扱う経済学の一分野)と計量経

済学(経済理論に基づく統計学的分野)の勉強を始めました。これらの分野は、大学院で、特に海外で修士号や博士号を取得すると、研究・実務でのグローバルなキャリアが開かれていることを知り、私もこの世界に挑戦し、経済的に恵まれない地域固有の課題解決に貢献したいと考えるようになりました。

まずは日本の修士課程に進学して準備することにし、学部を卒業した2018年に神戸大学に進学しました。修士論文の研究と留学の準備は順調に進み、修士課程を修了する2020年からグローバル補助金のご支援をいただき留学させていただく予定でしたが、同年にCOVID-19の感染が世界各地で拡大したことを受け、その年の留学は中止しました。その後、日本国内の大学内外で研究と仕事をしながら、2022年の大学院留学開始のための準備を行ってまいりました。

欧州圏内の大学院に留学する予定で、既に一校の大学院から合格をいただいておりますが、出願した残りの大学院は結果待ちの状態となっております。米国に勝るとも劣らず、欧州にも世界的に活躍する研究者が多く、また欧州では多くの研究者が国連機関や政策機関との関わりを持ち、開発分野における研究と実務の連携が活発であるという印象があります。欧州を選択した理由の一つはこのような環境にあり、留学中は研究に打ち込みながら、大学院の組織とも関わりを持ち、開発分野でのキャリア形成に繋がる大学院生活を送りたいと考えております。

最後になりますが、本日は卓話の機会を設けていただきましてありがとうございます。これからも研究・実務に邁進し、日々精進を重ねていく所存です。今後とも何卒よろしくお願いたします。

クラブフォーラム

泉谷 仁博 国際奉仕部門担当理事

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3148回

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか